

第 4 章

施策No.

4-4

住宅施策の推進

▼政策目標

4 人々が集う魅力ある便利で安全なうわじま

▼施策

4-1 計画的な土地利用の推進

4-2 市街地の整備

4-3 景観の形成

4-4 住宅施策の推進

4-5 道路・交通網、港湾の整備

4-6 情報化の推進

▼施策の内容

4-4-1 良好な住宅地の形成

P176

▼主要事業

民間住宅耐震診断補助事業

4-4-2 市営住宅の整備・管理

P177

公営住宅整備事業

家賃滞納整理事業

4-4-3 定住・移住の促進に向けた情報発信

P177

移住促進空き家バンク事業

移住情報の発信



4 住宅施策の推進

施策の方針

定住・移住の促進と安全・安心・快適な住まいづくりに向け、市街地整備等を通じた良好な住宅地の形成を誘導するとともに、公営住再生マスタープランの策定のもと、市営住宅の建て替え・改善等を進めます。

現状と課題

良好な住宅・住環境の確保は、人々の定住・移住を促進する重要な要素であり、まちづくりの基本となるものです。

本市は、農林水産業のまちとしての特性や広域的な拠点としての位置づけをはじめ、多様な特性・資源を有するまちですが、少子高齢化の急速な進行や産業全体の低迷等に伴い、人口減少が急速に進んでおり、新たな住宅地の形成をはじめ、定住・移住、U・J・Iターンの促進に向けた施策の展開が求められています。

また、市営住宅については、平成18年度末現在、1,123戸を管理しています。

本市ではこれまで、市民ニーズに即した市営住宅の整備・管理を計画的に進めてきました。平成18年度には、高齢化の進行に対応し、シルバーハウジングとして、県内で3か所目の高齢者にやさしい住宅の整備を行いました。

しかし、本市の市営住宅は、昭和30・40年代に建設された小規模な住宅が中心となっており、全体的に老朽化が進んでいるほか、質的にも十分とはいえない状況にあり、老朽化した住宅の建て替えや質の向上が重要な課題となっています。

このため、公営住宅再生マスタープランの策定のもと、質の向上はもとより、福祉的視点や若者の定住促進といった視点を取り入れながら、老朽化した市営住宅の建て替え・改善等を計画的に進めていく必要があります。

● 施策の内容

4-4-1 良好な住宅地の形成

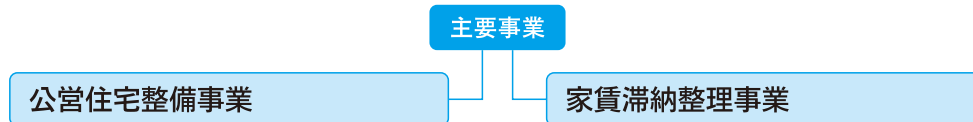
- ① 定住・移住の促進による人口減少の歯止めと安全・安心・快適な住環境の確保に向け、居住系市街地の計画的整備や民間開発の適切な誘導等により、良好な環境の新たな住宅地の形成を進めます。
- ② 南海・東南海地震に備え、民間木造住宅等の耐震診断及び地震対策を支援します。

主要事業

民間住宅耐震診断補助事業

4-4-2 市営住宅の整備・管理

- ① 今後の市営住宅の整備・管理を総合的、計画的に進めるため、公営住宅再生マスタープランの策定を図ります。
- ② 総合的な住環境の向上はもとより、若者の定住促進、高齢者や障がい者、子育て家庭への配慮といった視点に立ち、老朽化した住宅の建て替え・改善等を計画的に進めるとともに、家賃滞納への適切な対応に努めます。

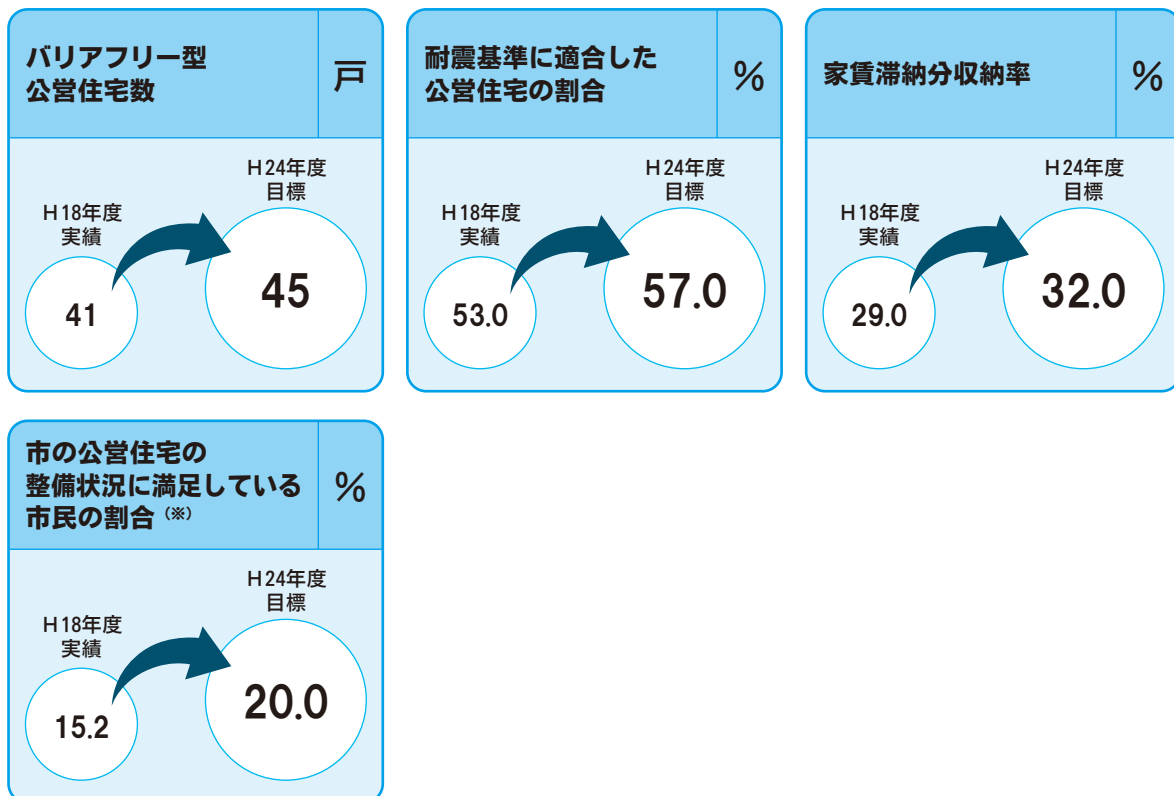


4-4-3 定住・移住の促進に向けた情報発信

団塊の世代の大量退職も見据え、空き家情報はじめ、本市への定住・移住、U・J・Iターンを促進する多様な情報の発信に努めます。



● 成果指標



注) (※) の市民の割合 (実績) は、平成18年6月に行った住民アンケート調査の結果による。



み うら てん ま
三浦天満

はーよいよいと

す も う ね
相撲練り

相 撲 練 り



三浦千代浦にある三浦天満神社では、10月19日の秋祭りに趣向を凝らした古風な趣のさまざまな練りが奉納されます。練りの題目は10番まであり、相撲練りは3番にあたります。子ども行司の語る相撲の由来や、豆力士たちが「どすこい、どすこい」と拍子もおもしろく歌う相撲甚句、それに取り組みがあります。相撲練りの他にも五ツ鹿や牛鬼など、古来の様式がほとんど完全に保存されています。



むかし
昔から

おど つ
踊り継がれた

い よ か ぐら
伊予神楽

伊 予 神 楽



古くには「男神子四國神楽」と言われた伊豫神楽は、男性の神職のみが代々受け継いでおり、その起源は中世とも言われています。宇和島市や北宇和郡の神社の祭りなどで舞い継がれ、昭和56年には愛媛県初となる国指定重要無形民俗文化財の指定を受けています。全35番から成り、テンポ良く勇ましい太鼓や笛の音に合わせて優雅に、時に激しく、時にユーモラスに舞うその様は、現在の若い世代にも多くの共感を得ています。